※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新　論理国語」（三省堂）						
副教材等	「テスト式国語常識の総演習四訂版」（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書の内容について時間をかけてじっくりと学習していく。その中で受け身ではなく、自発的に表現や発言をすることが望ましい。
・問題集については毎回ではないが、確認テストを実施する。予習を心掛け、できなかった部分に関しては必ず復習をすること。
・プリント、問題集等の学習課題に関しては真面目に取り組み、提出期限を守ること。

2　学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし物事を論理的に考える力を育む。また、言語に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を養う。そのために、教科書のみならず副教材も効果的に活用し、思考力や判断力を身につけさせることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、場面に応じた言葉の遣い方や知識を身に付けている。	文章を論理的に読み取り、目的に応じて判断し、適切に表現することができる。それにより自身の考えをまとめ、深めている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言葉に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	論点を明確にする ［教材］ 「若者に友達プレッシャー」	a：論証するために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：筆者の論理の展開や文章の論点を把握しようとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	主張を支える根拠を捉える ［教材］ 「一人で爆笑」	a：文や文章の組み立てについてや接続の仕方について理解をしている。 b[書]：関連する複数の資料や文章を基に、必要な情報を関連付けて自分の考えを表している。 c：構成や内容を的確に捉え、筆者の意図を読み取ろうとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	内容や構成・論理の展開を捉える ［教材］ 「他者を理解する」	a：語句の意味を理解し、筆者の主張についての理解を深めている。 b[読]：文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、新しい観点から自分の考えを深めている。 c：「他者を理解する」という内容に対し、自ら考え、粘り強く取り組んでいる。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	書き手の思考過程を検証する ［教材］ 「女性/男性だから○○」	a：段落の構造や論の形式について理解している。 b[書]：筆者の主張に対しての自身の考えをまとめ、文章で表現している。 c：文章の内容や資料のデータを的確に読み取ろうとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	情報を整理し活用する ［教材］ 「情報を整理する」	a：論証するための語彙を増やし、言葉の意味を理解している。 b[話/聞]：様々な観点から情報を収集、整理した内容を互いに発表している。 c：自ら情報を収集し、それを整理して他者に伝えている。また、他者からの発表を理解しようとしている。	・記述確認	・行動観察 ・記述確認	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
二学期	事例の役割と意味を捉える ［教材］ 「多様な視点から考える」	a：本文中の語句の意味と推論の方法について理解している。 b[読]：、文章や資料の妥当性について論拠を批判的に検討し、内容を解釈している。 c：文章と資料の関連性を的確に読み取ろうとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	論理の構成を理解する ［教材］ 「『すべり台社会』と〝溜め〟」	a：筆者が用いている独特や言葉や経済的における用語について理解している。 b[書]：「すべり台社会」とはどのような社会かをまとめ、それに対応すべき自身の考えをまとめている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		c:現代の社会の問題点、文章の要旨を読み取ろうとしている。			
二学期	データを整理し書き手の意図を捉える ［教材］ 「カタカナ語は享受すべきか」	a:外来語についてや言葉の働きについて理解している。 b[読]:「カタカナ語を享受すべきか」という問いに対する筆者の考えについて、本文に沿って読み取れている。 c:本文中のカタカナ語の意味を理解しようとし、主張を捉えようとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	送り手の意図を捉え解釈を深める ［教材］ 「『展示』が伝えるもの」	a:語句の意味を理解し、段落の構成について把握している。 b[書]:題材について調べ学習をおこない、今後伝え継いでいくために必要だと考えることを文章や表でまとめている。 c:筆者が述べる「様々な教訓」について読み取ろうとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	根拠を明確にして考えを述べる ［教材］ 「意見を書く」	a:自身の意見をまとめるための語彙を豊かにしている。 b[話/聞]:客観的根拠から自身の意見をまとめ、互いに発表している。 c:意見をまとめるため積極的に取り組み、他者の意見も真摯に聞いている。	・記述確認	・行動観察 ・記述確認	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
三学期	論拠を批判的に検討する ［教材］ 「スポーツとナショナリズム」	a:言葉には言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の構成や論理の展開から、書き手の意図について多面的な視点から読み取れている。 c:「スポーツとナショナリズム」の関係性について考えようとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	論拠を吟味し伝えたいことを明確にする ［教材］ 「レポートを書く」	a:語彙の豊かにし、文章の段落構成について理解している。 b[話/聞]:字数制限に沿った論理的な内容のレポートを作成し、互いに発表している。 c:筋道の立った発表ができるよう準備し、他者の発表にも耳を傾けている。	・記述確認	・行動観察 ・記述確認	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１５　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間